

リュウキュウカジカガエルの生態の研究 ～すきなスキマはどのくらい?～

沖縄市立高原小学校
1年 砂川朝春

1) 研究のきっかけ

2019年5月6日に、沖縄市の県総合運動公園の側溝でオタマジャクシ6匹を見つけた。家で育てたところ3週間でカエルになり、そのうちの2匹を育てて観察することにした。

2) カエルの紹介

(1) 名前：スペイン

特徴：一番初めにカエルになった

大きさ：1.8cm

(2019年8月11日時点)

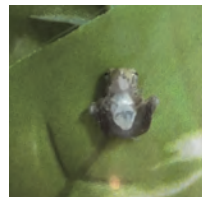


(2) 名前：ミニー

特徴：おなかにMの模様がある

大きさ：1.3cm

(2019年8月11日時点)



3) カエルの種類を調べた

沖縄市の『こどもの国』で、カエルの種類は『リュウキュウカジカガエル』と教えてもらった。本で特徴を調べたところ、『鳴き声がきれいなカエル』『浅い川に住んでいるカエル』であることがわかった。

4) 育てていて気になったこと

お風呂場で観察をしている時に、ミニーを逃してしまった。その時に、お風呂場の隙間に入って3日間出て来なかった。このことから「リュウキュウカジカガエルは、どれくらいの隙間に入るができるか」が知りたくなったので、調べることにした。

5) 実験①『どのくらいの隙間に入るのかな?』

[方法]

水槽に発泡スチロールで隙間をつくり、幅を調整して何センチまで通ることができるのか調べた。

[使用した道具]

- ・水槽
- ・発泡スチロールの板



6) 実験①の結果と考察

[結果]

幅	スペイン	ミニー
1cm	とおった	とおった
0.8cm	とおった	とおった
0.5cm	とおった	とおった
0.3cm	とおらなかった	とおらなかった

- ・スペインも、ミニーも 0.5cm のすきままで通ることができた。
- ・0.3cm は、通らなかった。

[考察]

- ・2匹とも隙間の間にじっとして動かなかった。
- ・せまいところが好きなのかなと思った。

7) 実験②『どのくらいの隙間が好きなのかな?』

今度はどのくらいの隙間が好きなのかを実験した。

[方法]

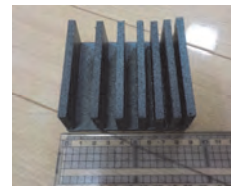
- ・発泡スチロールの板で、
「0.3cm、0.4cm、0.5cm、0.8cm、1.0cm、1.5cm」の
隙間がある箱を2つ作り水槽に入る。
- ・1日1回（午前7時頃）に、2匹がどこに入っているか観察した。

[使用した道具]

- ・発泡スチロール板
- ・グルーガン



・使用した道具①



・使用した道具②



・作成した箱

8) 実験②の結果

黄色…スペイン

緑…ミニー

10																						
9																						
8																						
7																						
6																						8/29
5																					8/28	8/23
4			8/28																		8/27	8/18 8/19
3			8/27	9/4						8/14		8/14									8/26	8/17 8/18
2			8/22	9/3						8/13		8/13									8/23	8/16 8/17
1			8/21	8/26 9/4	8/20 9/3					8/21 8/12		8/12									8/22	8/15 8/15 8/16 8/29
回数/ 場所	0.3cm	0.4cm	0.5cm	0.8cm	1cm	1.5cm	葉っぱの罠			いわの中	いわの上	すいそうの 下のスミ		すいそうの 上のかど		作成した箱						

9) 考察

- ・0.3cm と 0.4cm には2匹とも入らなかった。
- ・決まった場所に3~5日いることが多い。
- ・スペインは箱の中が、ミニーは岩と葉っぱの影が好き。
- ・カエルによって好きな場所が違う。
- ・お互いの好きな場所には行かない。

10) 実験③ (考察の検証)

9月5日から2匹とも1.5cmから

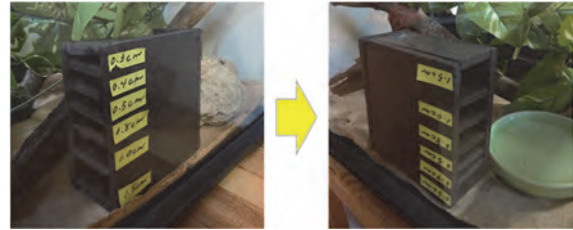
動かなくなったので

「1.5mが好きなのか？」

「箱の一番下で入りやすいだけなのか？」を

たしかめるために、箱を裏返して

1.5cmを一番上にして実験をした。



・箱を裏返した状態

11) 実験③の結果

黄色…スペイン 緑…ミニー

10																			
9										10/8									
8										10/7									
7										10/6				10/6					
6										10/2	10/8			10/5					
5										10/1	10/7			10/4					
4										9/29	10/2			10/3					
3									10/5	9/24	10/1			9/29					
2									9/23	9/21	9/30			10/4	9/24				
1		9/21	9/22						9/22	9/20	9/20			10/3	9/23				
回数/ 場所	0.3cm	0.4cm	0.5cm	0.8cm	1cm	1.5cm	作成した箱					葉っぱの間	いわの中	いわの上	すいそうの下のスミ	すいそうの上のかど			

[補足]

- ・スペインは9月22日に箱を裏返した。
- ・ミニーは9月21日に箱を裏返した
- ・9月25日~28日の間、自分が胃腸炎になって観察ができなかった。
- ・10月3日~6日は餌で入れた大きなコオロギ達が、箱の中に入って来たため移動していた。

11) 実験③ 考察

- ・箱を裏返して 1.5cm を一番上にしたが、スペインもミニーも 1.5cm に多く入った

12) 実験結果まとめ

- ①リュウキュウカジカガエルは、1.5cm くらいの間隙が好き
- ②決まった場所で眠り、お互いの好きな場所には入ってこない

13) 感想と今後

- ・リュウキュウカジカガエルの、好きな隙間を調べることができた。
- ・寒くなってきてから 1.0~0.8cm にいることが多くなった。
起きている時間も短いような気がする。気温による習性の変化も今後は調査していきたい。
- ・生き物を初めて家で育てて観察することができて楽しかった。
- ・カエルは5年以上生きるそうなので大切に育てて観察したい。
- ・来年は鳴き声が聞きたい。
- ・来年は、カエルのジャンプ力をしらべたい。
- ・違うカエルもオタマジャクシから育てたい。

14) 感謝の言葉

- ・いつもエサを買って来てくれるおばあちゃん。カエルのことを教えてくださった先生方ご協力頂きありがとうございました。

15) 参考文献

- ・「日本のカエル+サンショウウオ類 山溪ハンディ図鑑9」/奥山 風太郎 (著)
- ・「カエルのたんじょう (科学のアルバム)」/種村 ひろし (著)
- ・沖縄のカエル—生態写真と鳴き声で知る 全20種/佐々木健志 (著), 山城照久 (著)

